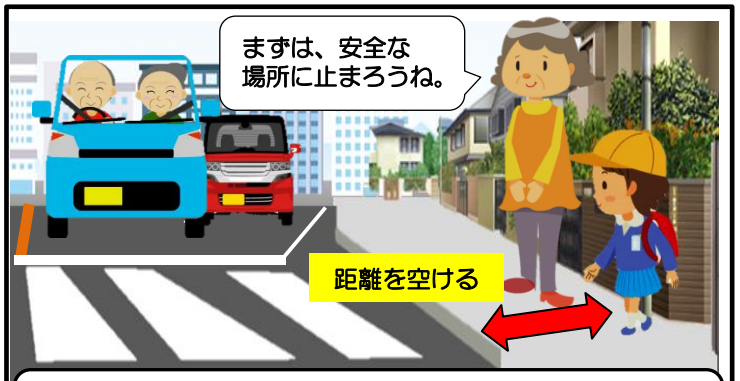
横断歩道マナーアップ

道路を横断するときは
止まって・見て・合図を出して・待って渡る

安全な場所に「止まって」



横断するときは、横断歩道を利用し、渡る前に歩道上の安全な場所で一度止まりましょう。

左右をよく「見て」

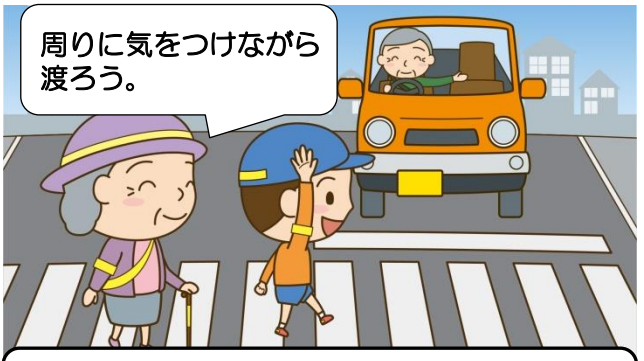
車やバイク、自転車などが近くまで来ていないか左右を十分に確認しましょう。

手で「合図を出して」横断する意思を相手に伝えて

運転手に向けて
- ○　手を上げる
- ○　手を差し出す
- ○　運転手に顔を向ける

など横断する意思を伝えましょう。

車が確実に停止するのを「待って渡る」



横断中も周囲（左右）を確認しながら安全に横断しましょう。

福　岡　県　警　察